

札幌静修高等学校主催

2024年市民講座

「環境に寄りそった自産自消とは～学びと実践」

4月開講
第一期受講生募集中!!

五感を
刺激する
新しい学び

年間20品目以上の
野菜を栽培して季節
ごとの自然や生物を
観察!

札幌静修高等学校通信制課程アグリコースでは、五感を使って感じることや体験の中での「気づき」を大切にしています。週に一度の農園実習では、化学肥料や農薬を使わない畑での野菜の栽培を通し、様々な生き物と農作物のかかわりを見つめる眼を養うとともに、未来において持続可能な栽培管理を自らの頭で考えることができるように知識の習得を目指しています。

このたび、このような学びの機会を望まれる大人の方々に、このプログラムを市民講座として提供することにいたしました。アグリコースの高校生とともに実習を行います。

都市域においても自然に寄りそった生活をした方、家庭菜園を始めたいけどなかなか始められない方、すでに家庭菜園のベテランの域に達している方、都市農業に関心のある方、環境保全や生物多様性戦略が気になっている方、高校生とともに学びや発見を楽しみたい方・・・どのような方でも、この講座から、必ず何かしらの新しい発見があるはずです。まずはお気軽に実習農場見学にお申し込みください。

札幌静修高等学校
SAPPORO SEISHU HIGH SCHOOL

全日制 ユニバーサル科 普通科(特選・総合)
通信制 通信型 通学型(アグリ・学習支援)

☎ 03-6845-0831 (アグリコース 東京担当直通)

🌐 <https://tsushin.sapporoseishu.ed.jp/>

募集要項

- 〈概要〉 年間35回の指導を受けながら家庭菜園を楽しみ、持続可能な食糧生産について考えるために必要な知識を習得する
- 〈対象〉 ・下記実習農場に通うことのできる方
・化学肥料や農薬を使わない農作物栽培をしたい方
・持続可能な栽培方法や地球環境について考えるために必要な知識を学びたい方
- 〈実施期間〉 2024年4月～2025年3月
※定員に空きがあれば、希望者は最長3年間の継続受講が可能
- 〈開催場所〉 通信制課程アグリコース実習農場 神奈川県横浜市泉区下飯田町1787-2
URL <https://maps.app.goo.gl/oC4L8qEbfk7dyChJA>
- 〈定員〉 5名（定員になり次第〆切）
- 〈受講料〉 165,000円/年

講師

森田 亜貴



京都大学大学院農学研究科修了、専攻は雑草学。
主婦としての生活の一環として、ベランダや市民農園で資材の持ち込み・持ち出しを最小限にした栽培方法を追求。家の光協会の家庭菜園雑誌『やさしい畑』2022年2月号～2023年2月号に、監修記事「草生栽培入門」を連載（全7回）。
現在は、(株)マイファーム体験農園の自産自消アドバイザー、あした農場（町田市小野路）体験農園「nou-fu」アドバイザー、「サステイナー」の屋号で持続可能な食と農を考える講習会や読書会を主催するなど、多方面で活動している。

申込手順

2024年1月～2月随時

見学申込

農場見学
個別説明

選考・通知



<https://www.sapporoseishu.ed.jp/citizen-lecture>

申し込みいただいた方に、メールにて見学日程をご案内いたします。

実際に使用する畑の見学をしながら、本講座の詳細をご案内します。
見学・説明後に、受講意思確認をさせていただきます。

1週間以内に選考結果をメールにてご案内します。

札幌静修高等学校
SAPPORO SEISHU HIGH SCHOOL

全日制 ユニバーサル科 普通科（特選・総合）
通信制 通信型 通学型（アグリ・学習支援）

☎ 03-6845-0831 （アグリコース 東京担当直通）

🌐 <https://tsushin.sapporoseishu.ed.jp/>

